



「自ら学ぶ力」を 養うための

名古屋工業大学 平成26年度 第2回FD研究会

これまで、大学における「学生の主体的な学び」は「当然のこと」と大学教員は認識してきたように思います。しかし、数年前から、大学が学生に対して自ら学ぶ力を養わせることが求められ、それを支える仕組みがいろいろと模索され始めました。「教えること」と「学ぶこと」をうまくつなげて、それを支援する仕組みが求められています。そこでこのFD研究会では、その一つとして「反転授業」をテーマとして取り上げ、実践例もご紹介いただきながら、学生の主体的な学びを引き出す仕組みについて考えます。また、名工大におけるMoodleの活用についてもご紹介します。皆様の参加をお待ちしております。

日時 2月23日(月) 13時30分～15時20分

会場 名古屋工業大学 2号館 1階 0211教室

入場無料

日 程

13:30 - 13:35 **開会の挨拶** 名古屋工業大学 創造教育開発オフィス長 大原 繁男

13:35 - 14:05 **名古屋工業大学における取り組み「名工大におけるMoodleの活用」**
名古屋工業大学 情報基盤センター・助教 伊藤 宏隆 氏

14:10 - 15:10 **特別講演**
講演題目: 「学生の主体的・協調的な学びを引き出す反転授業」

山梨大学 大学教育センター・教授 埴 雅典 氏

略歴 / 1990埼玉大学・工学卒。1995同大大学院博士課程了。博士(学術)。1995山梨大学・助手。2002同大・助教。2004同大准教授・2014同大・教授 / 大学教育センター副センター長。電子情報通信学会、IEEE、OSA、日本教育工学会各会員。2015 IEEE Photonics Society Japan Chapter Vice Chair。主として光ファイバ通信、光信号処理技術の研究に従事するかたわら、反転授業を核にしたアクティブ・ラーニングの大学教育への導入実践に取り組んでいる。

15:10 - 15:20 **質疑応答**